

事務事業名		社会体育学校開放施設整備事業			会計	一般会計				
課等名		生涯学習・スポーツ課	係等名	スポーツ施設係	事業種別	政策	開始	S36	終了	
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
	施策	26	スポーツの振興							
目的	対象(誰・何を)	学校開放体育施設			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	安全で良好な環境で利用できるよう施設整備する。				学校開放施設(体育館・校庭・武道場)の数:(施設)			55	
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	不具合発生件数:(件)			85	85	80	70		
	定性目標									
	事業概要									
学校の体育施設を、学校教育に支障がない範囲で、社会体育の利用のために市民に開放し、スポーツの振興を図る。そのための整備を行い、施設の充実を図る。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	学校開放施設修繕(照明等修理)、施設備品購入				改修、修繕及び新たな備品購入した学校体育施設(校庭、体育館)数			20施設		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		6,944	1,522	1,486	1,380					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		6,944	1,522	1,486	1,380					
人件費計(千円)②		1,341		1,341						
正規職員所要時間		375		375						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		8,285	1,522	2,827	1,380					
事業内容・目標達成状況の振り返り		小規模な修繕への対応を行った。								
改革改善の考え方	①問題点	学校施設の開放による社会体育での利用は平日夜間が多く、照明が十分でない施設もいまだに多くある。								
	②改革提案	照明の整備については、利用状況や実態を見ながら計画を立てていく。								